

当院でカテーテルアブレーション治療歴のある患者様の後ろ向き検討

◆ 研究の対象となる方

2019年4月～2022年3月に当院でカテーテルアブレーション治療を受けられた方

◆ 目的・方法

近年、カテーテルアブレーション治療は心房細動の患者を中心に行われていますが、件数の増加に伴い治療後の消化器症状や胃拡張症を来した症例の報告が散見されます。当院で、2019年4月～2022年3月までにカテーテルアブレーション治療を行った患者の診療情報を、電子カルテを利用し後ろ向きに検討します。この研究で収集致しました情報は個人情報削除し、当院内で情報を集約し、解析・検証を行います。

◆ 研究に使用する情報

患者背景(年例、性別、既往歴・併存症など)、臨床経過(消化器症状の有無)、画像所見(上部消化管内視鏡検査、X線画像検査、CT画像検査)など診療の中で得られた情報を使用します。この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

◆ お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問合せ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。また、本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個別にご説明することも可能です。いずれも下記へお申し出下さい。

試料や情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先	福岡県済生会福岡総合病院 消化管内科 梅谷 聡太 住所:福岡市中央区天神 1-3-46 電話:092-771-8151(代表)
-----	--

以上